

かしみもと ⑬

令和4年3月23日

発行者:校長 佐藤 和暁

お世話になりました

今年度もコロナ禍に翻弄された1年間でありましたが、本日卒業証書授与式を挙行することが出来、令和3年度を終了することが出来ました。予定されていた各種行事等については中止や延期を余儀なくされたものもありましたが、少なくとも各教科等の未修は回避することが出来たことに一安心しています。保護者の皆様のご理解・ご協力に感謝申し上げます。ありがとうございました。

卒業式

本日、84名の子ども達が本校を巣立ちました。校長式辞を紹介します。

この冬は、年末の大雪、そして3月になってからも雪が降るなど、昨年にも増して雪が多く、また寒さもより厳しかったように感じられました。

しかし、卒業式が近づくとつれて次第に春めき、桜の便りが間もなく届きそうです。

世界中が、未だに「コロナ禍」から抜け出すことが出来ず、笹谷小学校もその影響を大きく受けた1年ではありましたが、本日ここに、令和3年度卒業証書授与式を迎えることが出来ましたことを喜びたいと思います。

84名の6年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

今、卒業証書を手にした皆さん一人一人の姿は実に凛々しく、正に小学校生活の締めくくりとしてふさわしい姿です。

1学期の始業式で私は皆さんに

「皆さんは最高学年、学校の『顔』『学校の代表』です。笹谷小学校をリードしていくのはあなたたちです。1年生から5年生にとって『あこがれの存在』とならなければなりません。皆さんの姿は下級生からいつも見られています。その事に対して、気持ちはしっかり高まっていますか。」と問いかけました。

今年度も「コロナ禍」により、福島市小学校鼓笛パレードが中止となってしまったほか、学校でも学年発表会が実施できなくなったり、皆さんがとても楽しみにしていた修学旅行も日帰りでの実施となったりしてしまいました。やむを得なかったこととは言え、大変申し訳なく思っています。

そのため、皆さんが下級生の前で、最上級生として活躍する姿、その存在感を示す機会は少なくなってしまったかもしれません。

しかしそのような状況の中で、例えば委員会活動で昇降口や各教室を回ってのあいさつ運動をする姿、昇降口で靴箱の様子を確認し、靴をそろえる姿、ゴミ出しや廊下、階段の掃き掃除をする姿、図書室で本の整理や貸し出しの世話をする姿、朝や昼の放送を流す姿、給食の食器類をコンテナに手際よく入れる姿、毎朝各教室に健康観察カードを配って回る姿、みんなが使うボールの整理やそれに空気を入れる姿、みどりの羽の募金活動やプランターの花の世話をする姿など、皆さんは気づいていなかったかもしれませんが、下級生から見ればそれらの姿は、『あこがれの存在』であったのです。そしてそれらは、皆さんが先輩から知らず知らずのうちに引き継ぎ、そして後輩に引き継がれていく姿なのです。

また、皆さんは福島市小学校陸上競技大会で、Bブロック準優勝という立派な成績を挙げてくれました。これは選手の皆さんの頑張りはもちろんですが、学年全体、そして学校全体のまとまりの象徴ととらえていい結果です。正に学校の『顔』『学校の代表』となってくれた代表的な出来事でした。

さて、卒業にあたって、私から皆さんに伝えたいことが2つあります。

1つ目は、「確かな学力を身に付けてほしい」ということです。今、世の中は目まぐるしい速

さで変化を続けています。皆さんはこのような中で将来自立をしなければなりません。そのためには、確かな学力を身につけることは皆さんにとってとても大切です。学力は皆さんが自分の将来を切り拓く上で、とても大きな力となります。

2つ目は「困難を乗り越える力を身に付けてほしい」ということです。今日、皆さんは卒業という人生の節目を迎えましたが、皆さんの人生はまだ始まったばかりです。これから苦しいことやつらいことに、何度も出会うことでしょう。また、世の中には納得のいかないこと、理不尽だなど思うこともあります。しかし、それを避けてばかりいたり、すぐにくじけたりしては、決して前へは進めません。皆さんはその中を力強く進んで行かなければならないのです。

いよいよ中学校生活が始まります。中学校では、色々なことが小学校とは大きく変わります。教科担任制の授業や部活動、交友関係が大きく広がることなどはその代表でしょう。この変化は皆さんにとって自分をより一層高める上で、大きなチャンスです。ぜひ一人一人が「確かな学力」と「困難を乗り越える力」を付けることを心に留め、大きく成長し、社会を支える原動力となってください。

保護者の皆様、お子様のご卒業、誠におめでとうございます。小学校入学から早六年が経ち、お子様達は今日、本校を立派に卒業して行きます。これまでの成長を思うとその喜びもひとしおのことと存じます。これまで、本校教育にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございました。

ご来賓の皆様方、本日はご臨席を賜り、そして子ども達の晴れの門出を見守っていただき、誠にありがとうございます。

結びに、卒業生の皆さんの未来が希望に満ちていることを願い、式辞といたします。

修了式

卒業式に先立ち、3月22日(火)「修了式」を行いました。子ども達に次のような話をしました。

今、各学年代表の皆さんに修了証書を渡しました。進級おめでとう。

今年度もコロナ禍のため、運動会が延期になったり、5年生は宿泊学習が日帰りでの体験学習になったり、学年発表会は中止になったりするなど、予定通りには進まなかった1年間でした。でもその様な中で、皆さんの学習だけはしっかりと進めることが出来たことに安心しています。また、今年度は皆さん一人一人に「タブレットPC」が配られ、それを使った学習が本格的に始まり、オンライン学習なども行われました。残念なこともありますが、新しいことも始まった1年間であったように思います。

さて、今年度私が皆さんに頑張してほしいことを5つ言ってきました。

1学期には、

「あいさつや返事がしっかり出来るようにすること」

「いじめや意地悪は決してやってはいけないこと」

「廊下や階段は右側を歩くこと。(走らないこと)」

それに加えて2学期には、

「勉強にしっかり取り組むこと」

そして3学期には、

「自分がされたり言われたりして嫌なことは、相手にもしないこと」

を付け加えました。出来たでしょうか。振り返ってみてください。

4月から皆さんは1つ上の学年に進級します。学級の友達や担任の先生、教室の場所など色々なことが変わります。変わることは皆さんにとって不安なことでもありますが、チャンスでもあります。ここで大事なことは、進級とともに皆さん一人一人が自分の気持ちも進級させ、不安を乗り越えることです。それが出来ると皆さんは大きく成長出来るはずです。だからチャンスでもあるのです。

特に5年生の皆さん、明日6年生は卒業してしまいます。学校をリードしていくのは間もなくあなたたちです。その気持ちはしっかりと高まっていますか。

そして、この1年間子ども達を指導して下さった先生方、全校生を無事進級させていただき、本当にありがとうございました。

最後に、出来るだけ早くこのコロナ禍から抜け出し、以前と同じような学校生活を送ることが出来るようになるために、笹谷小学校は来年度も全員で協力していくことを確認して、私の話を終わります。